

## 令和7年度 岩手県立前沢明峰支援学校経営計画

1 現状把握及び将来展望	(1) 学校に対するニーズ	児童生徒	保護者	地域住民	他	
	(2) パートナーとの関係	児童生徒	保護者	地域住民	他	
	(3) 学校に影響を与える変化	児童生徒の障がいの多様化、学校 DX 化・ICT 利活用への対応、関係機関との連携、適正な就学				
2 教育目標		児童生徒一人一人が個性と能力を最大限に発揮し、仲間と共に自立的・主体的な生活を送る。【校訓】「明るく 強く 心豊かに」				
3 目指す学校像	(1) 今年度の重点目標	重点目標		達成指標		
		ア 児童生徒一人一人が能力を最大限に発揮できる教育の実践	・学校は「個別の指導計画」に保護者の意見を十分に取り入れて支援を行っている」と答えた保護者の割合【90%以上】			
		イ 児童生徒のニーズに応じた進路目標の達成	・高等部卒業後の進路を視野に入れた支援がなされている」と答えた保護者の割合【90%以上】			
		ウ 地域における特別支援教育の充実とコミュニティ・スクールによる地域と協働した学校づくりの推進	・学校は地域連携を意識した教育活動を推進している」と答えた職員の割合【90%以上】			
		エ 実効的に機能する「学校いじめ対策組織」を構築し、組織的にいじめの未然防止・適切な対処に当たる。	・学校は組織的にいじめの未然防止・適正な対処を行っている」と答えた職員の割合【90%以上】			
		オ 働きやすい職場づくりの推進	・多忙化の解消や健康管理の取り組みをしている」と答えた職員の割合【80%以上】			
		カ 児童生徒の人権を尊重し、組織的対応で不適切な指導を根絶する。	・学校は児童生徒の人権を尊重し、適切に指導・支援を行っている」と答えた保護者の割合【90%以上】			
	(2) 取組方針	ア 児童生徒一人一人の能力の伸長を図る教育の実践 (ア) 多様な教育的ニーズと一貫した教育活動の実践に向けた校内の連携 (イ) 児童生徒の自立的・主体的な姿の実現を目指す支援の充実 (ウ) 子どもの人権を尊重した教育活動の推進				
		イ 児童生徒のニーズに応じた進路目標の達成 (ア) 児童生徒、保護者への進路支援の充実 (イ) 卒業後支援の充実				
		ウ 地域における特別支援教育の充実とコミュニティ・スクールによる地域との連携・協働した学校づくりの推進 (ア) センターの機能の充実 (イ) 保護者・地域・関係機関との連携・協働及び、地域学校協働活動の推進 (ウ) 学校情報の発信と公開				
エ いじめの防止と安全な学校づくり (ア) アンケートの実施等、いじめの早期発見と解消に向けた適切な対処 (イ) 復興教育（いきる・かかわる・そなえる）の推進 (ウ) 児童生徒の心身の健康及び安全の確保						
オ 働きやすい職場づくりの推進 (ア) 多忙化の解消及び、積極的な健康管理、メンタル面でのサポート (イ) 教職員の円滑なコミュニケーション (ウ) コンプライアンスの確立						
カ 児童生徒の人権を尊重し、組織的対応で不適切な指導を根絶する取組み (ア) 管理職による全職員に対する継続的な啓発の実施 (イ) 「岩手モデル」の周知及び、人権に関する研修の実施						

【基本姿勢】 人権尊重、笑顔と挨拶、コミュニケーション、連携と情報共有、コンプライアンス、非難より提案、虫の目鳥の目